



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月7日

上場会社名 株式会社筑邦銀行 上場取引所 福
コード番号 8398 URL http://www.chikugin.co.jp
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 鶴久 博幸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 金子 末見 (TEL) 0942-32-5353
企画本部長
配当支払開始予定日 —
特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(単位未満は切捨てて表示)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	13,949	2.5	1,092	△31.9	789	△34.9
2024年3月期第3四半期	13,600	5.9	1,604	44.8	1,212	62.4

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △3,843百万円(-%) 2024年3月期第3四半期 3,950百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	129.75	—
2024年3月期第3四半期	199.44	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	903,992	34,864	3.7
2024年3月期	877,683	39,016	4.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 34,168百万円 2024年3月期 38,336百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2025年3月期	—	25.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,630	3.3	1,260	6.5	910	△13.9	149.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	6,249,020株	2024年3月期	6,249,020株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	166,232株	2024年3月期	168,409株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	6,082,081株	2024年3月期3Q	6,078,981株

（注）期末自己株式数には、株式給付信託が保有する当行株式数（2025年3月期第3四半期159,900株、2024年3月期162,300株）を含めております。

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目 次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
3. 補足情報	8
2025年3月期 第3四半期決算説明資料	8
(1) 2025年3月期 第3四半期損益状況(単体)	8
(2) 金融再生法ベースの категорияによる開示	9
(3) 有価証券の評価損益(連結)	10
(4) 預金・貸出金の残高(単体)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の損益については、経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金の増加により資金運用収益が増加したことに加えて、連結子会社のちくぎんリース株式会社においてリース売上高やリース資産売却などの営業収益が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比3億49百万円増収の139億49百万円となりました。一方、経常費用は、預金利息の増加により資金調達費用が増加したことに加えて、不良債権の処理費用が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比8億61百万円増加の128億57百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同四半期連結累計期間比5億11百万円減益の10億92百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が減益となったことに加えて、固定資産処分損が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比4億23百万円減益の7億89百万円となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりであります。

① 銀行業

銀行業では、経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金の増加により資金運用収益が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比1億39百万円増収の91億15百万円となりました。一方、セグメント利益(経常利益)は、預金利息の増加により資金調達費用が増加したことに加えて、不良債権の処理費用が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比5億3百万円減益の10億82百万円となりました。

② リース業

リース業では、経常収益は、リース売上高やリース資産売却などの営業収益が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比1億83百万円増収の50億50百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は、経常収益が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比18百万円増益の99百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の主要勘定の残高は、預金等(譲渡性預金を含む)は、資金調達のコアとなる個人預金が増加したことに加えて公金預金も増加したことから、前連結会計年度末比300億円増加の8,408億円となりました。貸出金は、地元の中小・中堅企業や個人事業主を中心とした取引の拡大や、住宅ローンをはじめとした個人のお客さまの資金ニーズにお応えするなど積極的な営業活動に努めた結果、中小企業向けなどの貸出金が増加したことなどから、前連結会計年度末比33億円増加の5,630億円となりました。有価証券は、地方債や社債が増加したことなどから、前連結会計年度末比29億円増加の2,230億円となりました。また、純資産は、その他有価証券評価差額金が減少したことなどから、前連結会計年度末比41億円減少の348億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、今後の金融経済情勢等により大きく変動する可能性があります。2024年11月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
現金預け金	58,449	79,239
買入金銭債権	477	526
有価証券	220,103	223,010
貸出金	559,711	563,049
外国為替	1,430	69
リース債権及びリース投資資産	9,781	9,881
その他資産	10,320	10,385
有形固定資産	8,661	8,747
無形固定資産	649	579
退職給付に係る資産	1,286	1,328
繰延税金資産	942	783
支払承諾見返	8,495	8,433
貸倒引当金	△2,627	△2,041
資産の部合計	877,683	903,992
負債の部		
預金	808,033	801,663
譲渡性預金	2,791	39,176
借入金	13,127	13,095
外国為替	1	—
その他負債	4,740	5,339
退職給付に係る負債	99	92
役員退職慰労引当金	87	97
役員株式給付引当金	237	269
偶発損失引当金	139	125
再評価に係る繰延税金負債	913	836
支払承諾	8,495	8,433
負債の部合計	838,666	869,128
純資産の部		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	7,228	7,228
利益剰余金	21,375	22,027
自己株式	△309	△305
株主資本合計	36,293	36,949
その他有価証券評価差額金	8	△4,568
土地再評価差額金	1,642	1,468
退職給付に係る調整累計額	390	319
その他の包括利益累計額合計	2,042	△2,781
非支配株主持分	680	696
純資産の部合計	39,016	34,864
負債及び純資産の部合計	877,683	903,992

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
経常収益	13,600	13,949
資金運用収益	6,606	6,838
(うち貸出金利息)	4,988	5,135
(うち有価証券利息配当金)	1,317	1,403
役務取引等収益	1,564	1,599
その他業務収益	4,752	4,825
その他経常収益	676	686
経常費用	11,995	12,857
資金調達費用	95	299
(うち預金利息)	69	267
役務取引等費用	650	766
その他業務費用	4,624	4,887
営業経費	6,434	6,509
その他経常費用	191	394
経常利益	1,604	1,092
特別利益	2	0
固定資産処分益	2	0
特別損失	9	53
固定資産処分損	9	53
税金等調整前四半期純利益	1,597	1,039
法人税、住民税及び事業税	221	117
法人税等調整額	136	114
法人税等合計	358	232
四半期純利益	1,238	806
非支配株主に帰属する四半期純利益	25	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,212	789

四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,238	806
その他の包括利益	2,712	△4,649
その他有価証券評価差額金	2,736	△4,577
退職給付に係る調整額	△24	△71
四半期包括利益	3,950	△3,843
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,924	△3,860
非支配株主に係る四半期包括利益	25	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(株式給付信託)

当行は、当行の取締役(監査等委員である取締役、及びそれ以外の取締役のうち社外取締役を除く。)及び執行役員(以下、取締役とあわせて「取締役等」という。)の報酬と当行の株式価値との連動性をより明確にし、取締役等が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、「株式給付信託(BBT(=Board Benefit Trust))」(以下、「本制度」という。)を導入しております。

① 取引の概要

本制度は、当行が拠出する金銭を原資として当行株式が信託(以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」という。)を通じて取得され、取締役等に対して、当行が定める役員株式給付規程に従って、当行株式及び当行株式を時価で換算した金額相当の金銭(以下、「当行株式等」という。)が本信託を通じて給付される株式報酬制度です。なお、取締役等が当行株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

② 信託に残存する当行の株式

信託に残存する当行株式は、株主資本において自己株式として計上しており、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末297百万円及び162,300株、当第3四半期連結会計期間末293百万円及び159,900株であります。

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	8,825	4,781	13,607	54	13,661	△61	13,600
セグメント間の内部経常収益	150	84	235	254	489	△489	—
計	8,976	4,866	13,842	308	14,151	△551	13,600
セグメント利益	1,586	81	1,667	71	1,739	△135	1,604

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、債務保証に係る事業を行っている筑邦信用保証株式会社、並びに、銀行業に付随し関連する事業を行っている筑銀ビジネスサービス株式会社、株式会社ちくぎん地域経済研究所及び株式会社ちくぎんテクノロジーシステムズであります。

3 外部顧客に対する経常収益の調整額△61百万円は、貸倒引当金戻入益であります。

4 セグメント利益の調整額△135百万円は、セグメント間取引消去であります。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	8,989	4,954	13,943	57	14,001	△51	13,949
セグメント間の内部経常収益	126	95	222	248	470	△470	—
計	9,115	5,050	14,166	305	14,471	△522	13,949
セグメント利益	1,082	99	1,182	11	1,193	△101	1,092

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務受託業、経済調査業、保証業、コンピュータ関連業、プレミアム付電子商品券・地域通貨事業であります。

3 外部顧客に対する経常収益の調整額△51百万円は、貸倒引当金戻入益であります。

4 セグメント利益の調整額△101百万円は、セグメント間取引消去であります。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	437百万円	468百万円

3. 補足情報

2025年3月期 第3四半期決算説明資料

(1) 2025年3月期 第3四半期損益状況(単体)

(単位:百万円)

	2025年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)		2024年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)	2025年3月期 通期業績予想 (12ヶ月間)	2024年3月期 通期実績 (12ヶ月間)
		増減			
業務粗利益 (除く国債等債券損益)	6,933 (7,240)	△ 302 (△ 135)	7,235 (7,376)		9,536 (9,676)
資金利益	6,500	△ 30	6,530		8,576
役務取引等利益	715	△ 86	801		1,044
その他業務利益	△ 282	△ 186	△ 96		△ 84
うち国債等債券損益	△ 307	△ 166	△ 140		△ 140
経費(除く臨時処理分)	6,326	126	6,200		8,262
人件費	3,111	32	3,078		4,082
物件費	2,794	114	2,679		3,615
税金	421	△ 20	441		565
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	606	△ 428	1,035	1,345	1,273
コア業務純益(除く国債等債券損益)	913	△ 262	1,175	1,330	1,413
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	902	△ 188	1,091	1,305	1,325
一般貸倒引当金繰入額	-	-	-	△ 60	△ 12
業務純益	606	△ 428	1,035	1,405	1,286
臨時損益	476	△ 74	550		△ 221
うち不良債権処理額	180	145	35	790	700
うち貸倒引当金戻入益	52	△ 158	211	-	-
うち償却債権取立益	90	65	24		90
うち株式等関係損益	478	94	384		480
経常利益	1,082	△ 503	1,586	1,135	1,064
特別損益	△ 53	△ 46	△ 7		△ 8
税引前四半期(当期)純利益	1,028	△ 550	1,579		1,055
法人税等合計	175	△ 136	311		27
四半期(当期)純利益	853	△ 413	1,267	890	1,028
与信関係費用	37	238	△ 200	650	596

注1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 与信関係費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

コア業務純益 9億13百万円

コア業務純益は、役務取引等利益が減少したことに加えて、経費が増加したことなどから、前年同四半期比2億62百万円減益の9億13百万円となりました。また、通期業績予想13億30百万円に対する進捗率は68.6%となりました。

経常利益 10億82百万円

経常利益は、株式等関係損益が増加したものの、業務純益が減益となったことに加えて、与信関係費用が増加したことなどから、前年同四半期比5億3百万円減益の10億82百万円となりました。一方、通期業績予想11億35百万円に対する進捗率は95.3%となりました。

四半期純利益 8億53百万円

四半期純利益は、経常利益が減益となったことなどから、前年同四半期比4億13百万円減益の8億53百万円となりました。一方、通期業績予想8億90百万円に対する進捗率は95.8%となりました。

【2025年3月期の単体業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）】

2025年3月期の単体業績予想につきましては、今後の金融経済情勢等により大きく変動する可能性はありますが、2024年11月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	12,060	4.5	1,135	6.6	890	△ 13.4	146	32

(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示

【単体】

(単位：百万円、%)

		2024年12月末	2023年12月末	2024年9月末
	破産更生債権及び これらに準ずる債権	1,323	1,085	1,426
	危険債権	14,337	15,481	14,075
	要管理債権	921	241	924
金融再生法開示債権 (部分直接償却額)		16,583 (3,052)	16,808 (2,873)	16,426 (3,055)
正常債権		564,142	557,453	546,943
総債権合計		580,726	574,261	563,369
開示債権比率		2.85	2.92	2.91

【連結】

(単位：百万円、%)

		2024年12月末	2023年12月末	2024年9月末
	破産更生債権及び これらに準ずる債権	1,364	1,096	1,437
	危険債権	14,337	15,481	14,075
	要管理債権	921	241	924
金融再生法開示債権 (部分直接償却額)		16,624 (3,052)	16,819 (2,873)	16,436 (3,055)
正常債権		559,592	552,653	541,493
総債権合計		576,216	569,473	557,930
開示債権比率		2.88	2.95	2.94

(注) 各四半期末の計数は、資産の自己査定結果に基づき、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

(3) 有価証券の評価損益(連結)

①満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	2024年12月末			2023年12月末		
	四半期連結貸借 対照表計上額	時価	差額	四半期連結貸借 対照表計上額	時価	差額
債券	6,077	6,022	△ 55	3,820	3,778	△ 42
合計	6,077	6,022	△ 55	3,820	3,778	△ 42

(単位:百万円)

	2024年9月末		
	中間連結貸借 対照表計上額	時価	差額
債券	5,400	5,363	△ 37
合計	5,400	5,363	△ 37

②その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	2024年12月末			2023年12月末		
	取得原価	四半期連結貸借 対照表計上額	評価差額	取得原価	四半期連結貸借 対照表計上額	評価差額
株式	10,069	17,602	7,533	9,124	16,428	7,303
債券	128,440	123,775	△ 4,665	130,365	127,771	△ 2,593
外国証券	901	893	△ 8	1,700	1,696	△ 3
その他	81,232	73,817	△ 7,415	80,572	73,569	△ 7,003
うち海外資産ファンド※	54,485	49,868	△ 4,617	54,485	49,521	△ 4,964
合計	220,644	216,088	△ 4,555	221,762	219,465	△ 2,296

(単位:百万円)

	2024年9月末		
	取得原価	中間連結貸借 対照表計上額	評価差額
株式	10,127	18,350	8,223
債券	126,512	122,993	△ 3,519
外国証券	801	797	△ 3
その他	81,365	74,325	△ 7,040
うち海外資産ファンド※	54,485	50,016	△ 4,469
合計	218,806	216,467	△ 2,339

※海外資産ファンドは海外の債券を投資対象としている投資信託を記載しております。
投資対象の債券は主に格付機関からA格以上を付与されている信用力の高い債券です。

(4) 預金・貸出金の残高(単体)

(単位:百万円)

	2024年12月末			2023年12月末	2024年9月末
		2023年12月末比	2024年9月末比		
預金	802,386	△ 4,865	2,188	807,251	800,197
譲渡性預金	40,116	17,882	△ 5,139	22,234	45,256
預金等合計	842,502	13,017	△ 2,950	829,485	845,453

(単位:百万円、%)

	2024年12月末			2023年12月末	2024年9月末
		2023年12月末比	2024年9月末比		
貸出金	568,599	6,675	16,868	561,923	551,730
中小企業等貸出金残高	470,687	4,824	6,900	465,863	463,787
中小企業等貸出金比率	82.78	△ 0.12	△ 1.28	82.90	84.06